

令和3年度『中野のチカラ応援事業補助金』事業一覧

整理番号	事業名	事業主体	新規・継続	事業内容	補助率	交付決定額(円)	確定額(円)
1	春休み！集まれ！ふるさとの森	信州中野商工会議所青年部	新規	新規事業。中野市は近隣都市に観光資源が多くあり、その通過点となることや、北信州地域のターミナル都市となることがふさわしいと考え、そんな利便性を生かし、北信濃ふるさとの森文化公園を舞台に、令和4年の春休みに合わせて子どもも楽しめる露店形式で20～30店舗ほどの商店を開くイベントを企画し、継続的なイベントをしていくことで、中野市の魅力発信を行い、商業の街中野市を根付かせることを目的とする。	3/4	300,000	300,000
2	地域(子供・障がい者・高齢者)の居場所作り事業	信州Gプロジェクト	継続	3年目の事業。引き続き、子どもたちの生きるチカラを養うために、親子で作成できる「ひょうたんランプ作り」を行う。インターネットが普及する中で、コミュニケーション能力の低下、生きるチカラの低下、想像力の低下など、子ども達のチカラが奪われており、子どもが笑顔で遊べる場所、居場所等が必要である。また、ものづくりを通して自信とチカラを身につける機会や場所の提供。今年度は、竹トロボのプレゼントも実施。プレゼントすることで、当時の楽しい。嬉しい気持ちが記憶に残り、将来中野市のために何かしたいという若者が現れることを願う。 【R1】63千円【R2】264千円	3/4	288,000	288,000
3	中野の伝説「黒姫物語」の創作謡曲の普及事業	黒姫会	新規	新規事業。中野市祇園祭にまつわる「黒姫伝説」を日本の伝統芸能である謡曲として継承し、中野祇園祭他で公演することにより普及に努める。	3/4	217,000	217,000
4	ローカルメディアワークショップN-LABO(エヌラボ)	結文舎	継続	2年目の事業。子ども達の満足度が高く、事業継続を願う声が多かったことから、昨年度行った事業「信州なかのクリエイターズチャンネル」の中から「みんなの動画ワークショップ」を継続して行う。昨年度は初春しか撮影できなかったため、令和3、4年度では四季折々の中野市の魅力を発信したい。中野市の地域資源を題材にした作品を制作することで、中野市の魅力を再発見・再発信するとともに、未来を担う子ども達の地域への愛着と、「生きる力」の土台となる「豊かな心」を育むことを目指す。【R2】300千円	9/10	300,000	300,000
5	ヨコヨコタテタテ	Sunny & Smile	新規	新規事業。コロナ禍で減少してしまった交流の場やコミュニケーションの場を創出する。この団体は、子育て中のママ世代で形成されているため、事業を通して参加者の「ほっ」とできる場を作り、主催者、参加者共に、学びや視野を広げる機会として、様々な交流会を行う。交流会は、午前の部と午後の部に分け、対象者を分ける。また、土日開催の時は、保育士に子ども向けのワークショップも同時に行う。	9/10	171,000	171,000
6	中野ESD珈琲倶楽部の活動及び市民との交流事業	中野ESD珈琲倶楽部	新規	新規事業。学生と市民との交流を通して、公正な価格で取引されたコーヒーを題材にSDGsの理念を広め、地域課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出し、将来中野市の地域に貢献できる人材を育成することを目指す。県内企業の丸山珈琲の協力のもと、生産者から仕入れた珈琲豆でオリジナルブレンドを作り、イベント等で販売を行う。また、食品衛生に関する知識やコーヒー農家の状況などの講演を受け、スキルアップに繋げる。	9/10	300,000	300,000
7	TAKAOKA音楽会	高丘ゆるるゴミ拾い部	新規	新規事業。音楽を通して高丘地域に元氣と明るさを取り戻す。高丘地区において毎週ゴミ拾い活動を実施すること、定期的にイベントを開催することで地域の美化・活性化を目指す。地域の事業者から廃材を貰い、リサイクルとして楽器を作り演奏することでSDGsに貢献する。	9/10	285,000	285,000
合計						1,861,000	1,861,000